



関東聾学校バレーボール大会

『情報保障プロジェクト』

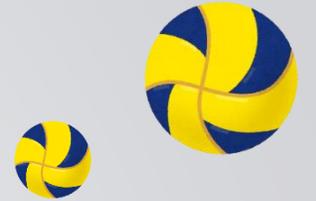


【日 程】7月29日(月)～31日(水)

【場 所】東京武道館

【主管校】葛飾ろう学校

『情報保障プロジェクト』の目的



[目的]

- ▶ スポーツ大会の**情報保障**を実際にやってみよう！！

[内容]

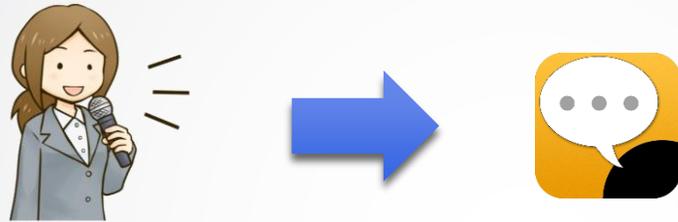
- ▶ 計画立案
- ▶ 企画書作成
- ▶ UDトークの設置
- ▶ 画面切り替え (UDトーク・パワーポイントなど)
- ▶ 情報機器の管理 (iPad・プロジェクターなど)
- ▶ 片付け



情報保障【3つの役割】



①発言した内容をUDトークで文字に変換する。



②試合の進行に合わせてスライドを作成する。



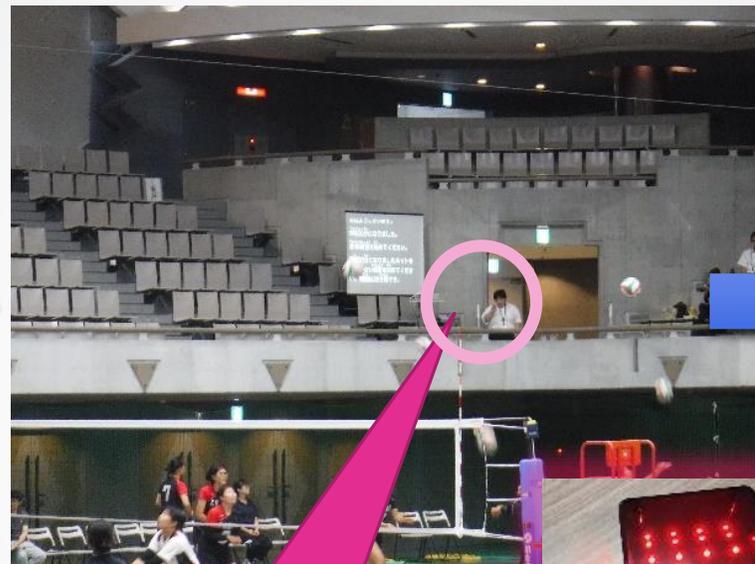
③スクリーンにUDトークとパワーポイントのスライドを切り替える。



情報保障の様子(写真)



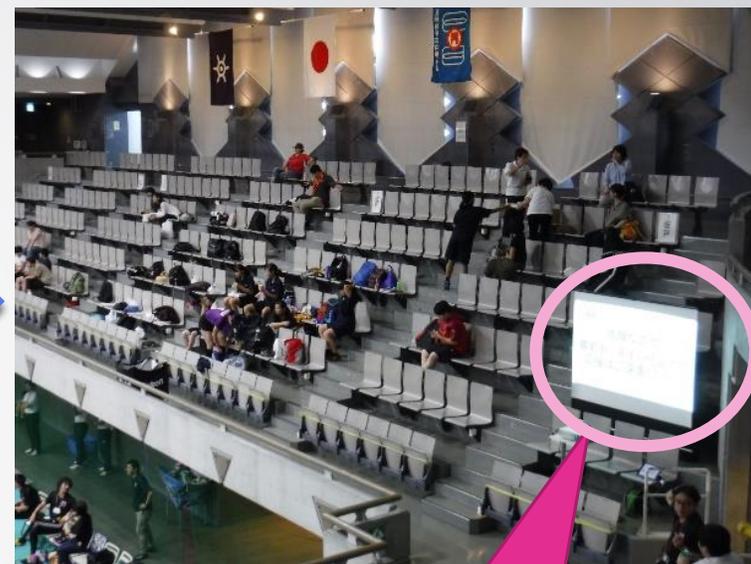
本部で
表示する
情報を作成



情報を更新する
ことをフラッシュ
ランプで伝達



フラッシュランプ



送られてきた
写真をスクリー
ンに出している

【反省】成果・課題

工夫したところ

- ▶ 文字が見やすいように色を変えるなど調節。
- ▶ 安全を考慮した機材の設置。
- ▶ 必要に応じて、パワーポイントのスライドを作成。
- ▶ Air Drop(エアドロップ)などのアプリを使用し、素早い情報表示。

※Air Dropとは？

近くにいるiPhone・iPadなどApple製デバイスを使用している人と、写真や連絡先といったデータをワイヤレスで送受信できる機能のこと。



【反省】成果・課題

課題

- ▶ 積極性・理解力・周囲の把握・臨機応変の対応力が必要(大切)。
- ▶ 事前に仕事の内容を把握すべき。(今後も心掛けていきたい。)
- ▶ スマホの機能・・・例えばAirDropやKeynoteの他にさまざまな機能を使いこなせれば、スムーズに作業を進められると感じた。
- ▶ スマホの機能と周辺機器(プロジェクター等)の接続方法を覚えておき、トラブルの防止や復旧を行うことが、できる力は必要だと感じた。